

様式第3号

令和7年度第3回一関市立舞川中学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度第3回一関市立舞川中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年2月19日(木) 10時00分から11時30分まで
- 3 開催場所 一関市立舞川中学校 会議室
- 4 出席者
 - (1)委員 小野寺 千秋 委員(会長)、今川 晋 委員(副会長:本校校長)
小野寺 政吉 委員(副会長)
佐藤 千草 委員、佐藤 千代 委員、伊師 みゆき 委員、齋藤 正則 委員
【欠席】佐藤 浩一 委員、福岡 喜久子 委員
 - (2)事務局 小野寺 浩二 舞川中学校副校長、浅野 始央 教務主任(委員兼務)
- 5 議題
 - (1)令和7年度まなびフェスト学校評価について
 - (2)令和8年度学校経営の基本方針(案)について
 - (3)その他【生徒の様子について、熊被害防止について、AED設置について 等】
- 6 公開、非公開の別 議事内容(1)・(2)については公開、(3)は非公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
 - (1)・(2)について校長から説明を行い、質問・意見を募った。内容については以下の通り。

校長:内容については資料のとおりである。数値が低い「将来の夢」に関する項目については、これまで同様に地域の援助をいただきながら、生徒が様々な活動を行うことによって得た経験を自己実現の力に結びつけていきたい。また、情報機器の長時間使用についてはPTAの連携しながら実態を明らかにし、取り組みを行っていきたい。

小野寺政吉副会長:生徒のスマホの使い方は、つつい使ってしまう状況なのか、確信的に使用しているのか。

校長:こちらでもわかっていない。そういった部分も含めて実態を明らかにしていきたい。

小野寺政吉副会長:タブレットは授業でどれくらい使っているか。

校長:様々な教科で使っている。特に国語科では積極的に使っている。持ち帰りも行わせており、生徒はうまく活用している。

(3)について

①校長より生徒の進路状況や日常生活について説明を行った。その後意見・質問を募った。

小野寺政吉副会長：生徒は朝ランを継続しているが、どのような感想を持っているか。

校長：現在音楽をかけながら走る等工夫を行っている。前よりも積極的に走る生徒が増加している。1日を運動から始めることは良い効果があると聞いているので継続していきたい。

②副校長より、今年度の熊出没に関わり生徒の安全な登下校を図るためのスクールバスの活用と、緊急時対応のため複数台のAED設置について話題を提起した。これらについて意見交流を行った。

齋藤正則委員：スクールバスの活用は賛成だが、統合の際に旧小学校区等の大きなくくりで乗車可能エリアを決めてことで、不利益を被った家庭があるという話を聞いた。だから、乗車可能エリアについては細かに考えた方が良くと思う。

校長：被害が出てから対策を講じたのでは意味がないので、未然防止の観点で取り組む必要がある。

齋藤正則委員：スクールバスの件にしてもAEDの件にしても、地域の課題協議会として市長に要望したり、マスコミに要望を取り上げてもらうなど、実現に向けて工夫をした方が良い。

この後決議を行い、学校運営支援協議会として要望することを確認した。

この後、次年度も同様にお力添えいただきたいという旨を告げ、会を閉じた。